

第409回: 党大会の開催日決定

9月1日の新聞各紙は、中国で5年に一回開かれる中国共産党第19回全国代表大会(19大)が、10月18日から開催されると一斉に報じている。これは政治の安定化を示すポジティブ・サプライズだ。党大会の会期は通常1週間程度であり、閉幕の翌日に開かれる第19期中央委員会第1回総会(1中総会)で習政権2期目の指導部(チャイナセブンかチャイナファイブか知らないが)が選出される。

この手の報道は、これまで香港やアメリカの華字紙が中心になって情報を発信し、日本の新聞がそれを転載するパターンであったが、今回に限り日本の報道各紙が「複数の関係筋」から得た特ダネを連発している。8月24日の読売新聞が、「中国次期指導部リスト判明 王岐山氏名前なし」、8月28日の毎日新聞が、「ポスト習に陳氏内定」、といった具合である。

その真偽のほどは蓋を開けてみないことには分からないが、習政権が発足した5年前の党大会(18大)は、水面下の話し合いが縫れ、11月にずれ込んだが、今回は懸案の「人事」、「定年ルール」、「最高指導部の員数」、「主席制度の復活」、「習近平理論/思想」等の問題が早くも決着したことを意味しているようだ。

やれやれ、これで5年間の権力闘争も、重慶市を率いる孫政才政治局委員の失脚を最後に、決着がついたかと思っていたら、本日の産経新聞がとんでもないニュースを流した。

北京発産経ニュースによると、房峰輝(66)前統合参謀部参謀長(66)と、張陽(66)中央軍事委員会政治工作部主任が規律違反の容疑で調査を受けているという。両將軍は8月30日、中国人民解放軍(PLA)の本部が所在する「ハ一大楼」で、身柄を拘束されたという。

なお房峰輝の肩書がなぜ「前」参謀長となっているかといえば、国防部が8月26日に、突然、房氏の後任参謀長として李作成・陸軍司令官の就任を公表したからである。あのとき房氏の今後の処遇について「別途任用する」との発表がなかったのが、少し気になっていたのだが、引退するか、それとも軍事委の副主席に昇格するか、どちらかだろうと思い、あまり深く考えなかったのを後悔している。

最近似た事例があった。19大で最高指導部入りが噂されている習氏側近の陳敏爾(57)が重慶市の党委書記に就任したとき、転出する孫政才(54)氏の処遇につき「別途任用する」がなかったのと同じことだ。

それにしても PLA の中枢である中央軍事委のメンバー11人のうち2人が拘束されるのは極めて異例の事態である。制服組として彼らの上司には、軍委副主席で政治局委員を兼ねる、范長竜(70)陸軍上将と、許其亮(67)空軍上将がいることはいるが、PLA の実質リーダーが総参謀長と政治工作部主任であることは、誰でも知っている。

両氏は胡錦濤前国家主席に近い人物であり、今秋の中国共産党大会を目前に控え、習近平国家主席が軍上層部の人事掌握を進める狙いもあるのは間違いなからう。

そもそも房峰輝、張陽両氏のデビューがサプライズだった。房峰輝は2012年10月、北京軍区司令員から総参謀長に、張陽は広州軍区の政治委員から総政治部主任(PLA組織改編前)に就任した。この10月時点の中国の最高指導者は胡錦濤であった。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

これは胡錦濤・前総書記による極めて異例の人事であった。なぜならば、胡錦濤はその一か月後の18大で引退することが決まっていたからである。本来であればPLAの人事は、18大で誕生する新しい軍事委員会主席(すなわち習近平総書記)主導で決められるべきだが、胡主席は最後っ屁か、最後の置き土産か知らないが、引退の一か月前に、やっさもっさ、疾く疾くとPLAの新首脳陣を決め、側近の房峰輝を作戦部門の最高責任者に任命した。

胡錦濤氏は前任の江沢民と違って、総書記を引退するとき、軍委主席のポストもあっさり手放し、その潔い「裸退」で称賛を浴びたが、後任の習近平から見れば、自分の身の安全を担保するPLAの人事を前任者によって固められ、この5年間、さぞかし不愉快かつ不安な思いをしたに違いない。

だから5年の一区切りがついた段階でPLAの人事に手をつけたのだが、まさか失脚させるとは思いもよらなかった。

このニュースはまだ確定してはいないようだが、これはアメリカに譬えると、統合参謀本部のダンフォード大将や、海兵隊総司令官のネラー大将らが、汚職の罪でしょっ引かれるような事態であり、共和国のメンツ丸潰れちよんわちよんわの大醜態である。こないだ失脚した重慶市の孫政才政治局委員は房峰輝や張陽よりは格上だが、軍のトップのチョンボは頂けない。

習近平主席が、誠に似合わない迷彩服で内蒙古での軍事演習に参加し「戦って勝てる強軍を目指せ」と発破をかけた気持ちがよくわかる。ことほどさようにPLAが腐敗し弱体化しているのだろう。古今東西、軍の最高責任者が「戦って勝てる軍隊をつくろう」と号令を掛けた例はない。ほとんどジョークの世界だ。

これで19大前の最後の権力闘争として欲しいものだ。習近平政権は江沢民一派を駆除するために、これまで胡錦濤派と微妙な関係で対峙しつつも、それなりに協力関係も保ってきた。

19大で選ばれる最高指導部の人選では、胡錦濤派の胡春華(54)広東省党委書記と、習近平氏側近の陳敏爾(57)の二人がチャイナセブン入りしそうな雰囲気だ。これまで江沢民、朱鎔基の江朱体制、胡錦濤、温家宝の胡温体制、そしていまの習近平・李克強の習李体制と続いてきたが、胡錦濤派は胡春華総書記、陳敏爾首相を展望しており、一方習氏はその反対を狙っているだろう。

ボクは個人的には胡春華総書記の方がありがたいと考えている。だって「胡陳体制」ならともかく、「陳胡体制」はちょっと発音し難いからね。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年9月1日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

